

科目名	スタッフワークショップ2							年度	2025
英語科目名	STAFF WORK							学期	後期
学科・学年	演劇スタッフ科 1 年次	必／選	必	時間数	240	単位数	8	種別※	実習
担当教員	山本浩二、寺嶋陽子、山田岳史、増田有示		教員の実務経験		有	実務経験の職種		舞台美術音響、舞台監督	
【科目の目的】 各セッションに分かれ専門知識を習得する。 年度末の修了公演に向けて必要なスキルを身に付ける。									
【科目の概要】 専攻のセッションで前期の復習後、更に専門的に学ぶ。 講義、実習を行う。									
【到達目標】 それぞれのセッションで様々なスキルを身に付け、後半は、修了公演を行う。 各セッションの連携、演出家、俳優と舞台製作を行いながら、スキルアップできるようにする。									
【授業の注意点】									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 A	セッション基礎実習を 応用できる			セッションの基礎 実習を理解できた				セッションの基礎 実習を理解できていない	
到達目標 B	舞台用語を覚え 説明できる			舞台用語を 覚えている				舞台用語を 覚えることが できない	
到達目標 C	舞台の仕事をする上で 安全に十分に注意 することを 理解でき、実習時も 常に意識する			舞台の仕事をする上で 安全に十分に注意 することが 理解できた				舞台の安全に ついての 講義は 理解できた	
到達目標 D	舞台公演の本番 までの仕事を 各セッション毎に 十分理解 できた			舞台公演の本番 までの仕事を 各セッション毎に 参加はできたが わからないことがある				舞台公演の本番 までの実習に 全て参加できず 体験できていない セッションがある	
到達目標 E	レポート課題を 期日までに提出 できた 評価はS			レポート課題を 期日までに提出 できた 評価はA				レポート課題は 提出した できた 評価はB以下	
【教科書】 セッションにより異なる									
【参考資料】 必要に応じて、随時配布する。									
【成績の評価方法・評価基準】 授業態度、出席率で評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		スタッフワークショップ2				年度	2025
英語表記						学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	セクション専攻	セクション専攻		顔合わせ	各セクションで顔合わせ		
				自己紹介	コミュニケーションを取る		
				ガイダンス	後期に向けて		
2	基礎振り返り①	基礎振り返り		セクション別	セクション別用語基礎		
				実習	各セクション実習		
				まとめ	振り返り		
3	基礎振り返り②	基礎振り返り		セクション別	セクション別用語応用		
				実習	各セクション実習		
				まとめ	振り返り		
4	実機取扱い①	実機取扱い		セクション別	各セクション実機取扱い		
				実習	各セクション実習		
				まとめ	振り返り		
5	実機取扱い②	実機取扱い		セクション別	各セクション実機取扱い応用		
				実習	各セクション実習		
				まとめ	振り返り		
6	模擬仕込み①	模擬仕込み		セクション別	模擬仕込み基礎		
				実習	各セクション実習		
				まとめ	振り返り		
7	模擬仕込み②	模擬仕込み		セクション別	模擬仕込み応用		
				実習	各セクション実習		
				まとめ	振り返り		
8	秋季発表①	秋季発表		セクション合同	作品解釈		
				セクション合同	デザイン打ち合わせ		
				まとめ	振り返り		
9	秋季発表②	秋季発表		セクション合同	素材制作		
				セクション合同	きっかけ打ち合わせ		
				まとめ	振り返り		
10	秋季発表③	秋季発表		セクション合同	仕込み		
				セクション合同	本番・撤収		
				まとめ	振り返り		
11	修了公演①	修了公演		デザイン打ち合わせ	デザイン打ち合わせ		
				稽古立ち合い	稽古立ち合い		
				まとめ	振り返り		
12	修了公演②	修了公演		デザイン打ち合わせ	デザイン打ち合わせ		
				稽古立ち合い	稽古立ち合い		
				まとめ	振り返り		
13	修了公演③	修了公演		デザイン打ち合わせ	デザイン打ち合わせ		
				稽古立ち合い	稽古立ち合い		
				まとめ	振り返り		
14	修了公演④	修了公演		プラン作成	プラン作成		
				素材制作	素材制作		
				最終打ち合わせ	最終打ち合わせ		
15	修了公演⑤	修了公演		仕込み	仕込み		
				リハーサル	リハーサル		
				本番・撤収	本番・撤収		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等